

2018年3月20日

各 位

会 社 名 日本信号株式会社
代表者名 代表取締役社長 塚本 英彦
(コード番号：6741 東証第一部)
問合せ先 総務部長 藤本 浩正
(TEL 代表 03-3217-7200)

インド・鉄道信号システム製造会社との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、インドの鉄道信号システム製造会社である G. G. Tronics India Private Limited (以下、GGT 社) と資本業務提携契約を締結し、発行済株式総数の 34%に相当する株式を取得しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の目的

当社は、長期経営計画「Vision-2020 3E」で掲げる“グローバル社会に適応したサステナブル成長企業”を目指し、海外事業を拡大すべく、インドにおいて、チェンナイメトロ、デリーメトロ 8 号線、アーメダバードメトロ向けに鉄道システム（信号装置、駅務機器ほか）の納入を進めております。2015 年には、地域に根差した事業展開を図るべく、現地法人 Nippon Signal India Private Limited を設立しております。

GGT 社は、高い技術力を有しており、インド国鉄向け製品の販売を中心に、事業を展開しております。

当社の「安全と信頼」のテクノロジーと、GGT 社のインド国鉄市場で培ってきた知見とノウハウを融合させることで、高速鉄道案件などに向けた商材開発を含め、当社グループのインド事業を更に拡大・加速させることができると判断し、GGT 社と資本業務提携を行うことといたしました。

2. GGT 社の概要

- (1) 商 号： G. G. Tronics India Private Limited
- (2) 所 在 地： インド共和国 ベンガルール
- (3) 事 業 内 容： 鉄道信号システムの設計、製造、据付、検査、保守等
(インド国鉄における SSDAC 市場シェア 30%以上 (当社調べ))
※SSDAC=Single Section Digital Axle Counter
- (4) 創 業： 1991 年
- (5) 売 上 高： 439 百万ルピー (約 716 百万円) (2017 年 3 月期) ※参考レート 1 ルピー=1.63 円
- (6) 従 業 員 数： 約 250 名

3. 業務提携の内容

当社は、GGT 社との技術提携や人材交流等を通じて、インド市場における鉄道信号製品の開発・設計・製造・販売に取り組んで参ります。

4. 今後の見通し

2019 年 3 月期の当社業績への影響は軽微ですが、中長期的に当社業績の向上に資するものと考えております。

以 上